

YMアセット・ オーストラリア 好配当資産ファンド

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合
信託期間	2017年9月15日から、2044年9月20日までです。
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ) オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用) の受益証券 ロ) ダイワ・マネーポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用) の受益証券
運用方法	①主として、オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用) の受益証券を通じて、オーストラリアのリアルアセット関連有価証券に投資することにより、信託財産の成長をめざします。 なお、リアルアセット関連有価証券とは、以下の有価証券をいいます。 イ) リート ロ) 上場インフラファンド ハ) リアルアセットを保有または運営する企業の株式 ※1「リアルアセット」とは、使用料や賃料等のキャッシュフローを生み出すインフラ関連施設や不動産等の実物資産をさします。 ※2ニュージーランドのリアルアセット関連有価証券にも投資することがあります。 ②オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用) では、配当の成長性および継続性、利益成長性、収益基盤の安定性等に着目し投資を行ないます。 ③オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用) では、原則として、為替リスクを回避するための為替ヘッジを行ないません。 ④この投資信託は、オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用) とダイワ・マネーポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用) に投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用) への投資割合を高位に維持することを基本とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) などとし、原則として、継続した分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

運用報告書 (全体版)

第26期 (決算日 2024年3月21日)

第27期 (決算日 2024年6月20日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「YMアセット・オーストラリア好配当資産ファンド 愛称：トリプル維新 (リアルオージー)」は、このたび、第27期の決算を行ないました。

ここに、第26期、第27期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

YMfg | ワイエムアセットマネジメント

山口県下関市竹崎町四丁目2番36号

お問い合わせ先 083-223-7124

(営業日の9:00~17:00)

ホームページ <http://www.ymam.co.jp/>

最近10期の運用実績

決算期	基準価額			S&P/A S X 200指数 (配当込み、円換算ベース)		S&PオーストラリアREIT指数 (配当込み、円換算ベース)		投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
	円	円	%		%		%	%	百万円
第18期末(2022年 3 月22日)	13,105	60	2.0	14,898	8.2	15,315	0.2	99.1	2,133
第19期末(2022年 6 月20日)	12,028	60	△ 7.8	14,522	△ 2.5	13,281	△ 13.3	99.0	2,006
第20期末(2022年 9 月20日)	12,699	60	6.1	15,772	8.6	14,421	8.6	99.0	2,304
第21期末(2022年12月20日)	12,401	60	△ 1.9	15,755	△ 0.1	14,200	△ 1.5	99.0	2,336
第22期末(2023年 3 月20日)	11,826	100	△ 3.8	15,176	△ 3.7	14,044	△ 1.1	99.0	2,027
第23期末(2023年 6 月20日)	12,709	100	8.3	17,409	14.7	15,181	8.1	99.1	2,212
第24期末(2023年 9 月20日)	12,235	100	△ 2.9	17,211	△ 1.1	15,308	0.8	99.0	2,126
第25期末(2023年12月20日)	12,582	100	3.7	17,910	4.1	16,396	7.1	99.1	1,997
第26期末(2024年 3 月21日)	13,527	100	8.3	19,151	6.9	18,850	15.0	99.0	2,078
第27期末(2024年 6 月20日)	14,226	100	5.9	20,980	9.5	20,717	9.9	99.0	1,954

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算ベース) は S & P / A S X 200指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに、S & P オーストラリア R E I T 指数 (配当込み、円換算ベース) は S & P オーストラリア R E I T 指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとにワイエムアセットマネジメントが円換算し、当ファンド設定日を10,000として計算したものです。S & P / A S X 200指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) および S & P オーストラリア R E I T 指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前々営業日の終値を採用しています。

当作成期中の基準価額と市況の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算ベース)		S&PオーストラリアREIT指数 (配当込み、円換算ベース)		投資信託 受益証券 組入比率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率	
第26期	(期 首) 2023年12月20日	12,582	—	17,910	—	16,396	—	99.1
	12月末	13,070	3.9	18,527	3.4	17,126	4.5	99.0
	2024年 1 月末	12,845	2.1	18,649	4.1	17,011	3.8	99.0
	2 月末	13,171	4.7	19,108	6.7	18,181	10.9	99.1
	(期 末) 2024年 3 月21日	13,627	8.3	19,151	6.9	18,850	15.0	99.0
第27期	(期 首) 2024年 3 月21日	13,527	—	19,151	—	18,850	—	99.0
	3 月末	14,022	3.7	19,715	2.9	20,055	6.4	99.1
	4 月末	13,667	1.0	19,936	4.1	19,281	2.3	99.0
	5 月末	14,136	4.5	20,474	6.9	20,309	7.7	99.1
	(期 末) 2024年 6 月20日	14,326	5.9	20,980	9.5	20,717	9.9	99.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

運用経過

基準価額等の推移について



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第26期首：12,582円

第27期末：14,226円 (既払分配金200円)

騰落率：14.7% (分配金再投資ベース)

基準価額の主な変動要因

オーストラリアのリートやインフラ (社会基盤) 関連銘柄が上昇したことや、為替相場においてオーストラリア・ドルが対円で上昇 (円安) したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

投資環境について

○オーストラリア・リアルアセット（※）市況

当作成期首から2024年3月にかけては、米国の長期金利が上昇傾向となった一方で、オーストラリアではCPI（消費者物価指数）が市場予想を下回ったことなどを受けオーストラリアの長期金利がおおむね横ばいで推移したことや、好調な決算を発表した主要物流施設リートにけん引されたことから、堅調に推移しました。4月は、米国の製造業や物価関連の経済指標、オーストラリアのCPIなどが市場予想を上回ったことを受け、利下げ期待が後退し、長期金利が上昇したことから軟調な推移となりました。5月から当作成期末にかけては、主要物流施設リートの堅調な業績への期待が高まったことや、米国のCPIが市場予想を下振れたことなどを背景に長期金利が低下したことなどを受け、底堅く推移しました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

○為替市況

当作成期首から2024年3月半ばにかけては、おおむね方向感のない推移となりました。その後は、オーストラリアの長期金利の上昇や、3月に日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、日本では他国・地域に比べ緩和的な環境が続く見通しであることなどから、日豪金利差の拡大が意識され、オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。5月から当作成期末にかけても、米国やオーストラリアの金利低下を受けた投資家のリスク選好姿勢の高まりなどから、オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、オーストラリア・リアル・アセットファンド（適格機関投資家専用）とダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）に投資するファンド・オブ・ファンズです。期を通して、オーストラリア・リアル・アセットファンド（適格機関投資家専用）の受益証券を高位に組み入れました。

○オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用）

オーストラリアだけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）、オーストラリアでオフィスやショッピングモール、物流施設を保有・運営するGPT GROUP（不動産）、ショッピングモールや物流施設の保有や住宅開発を行なうSTOCKLAND（不動産）などを高位に組み入れました。

○ダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）

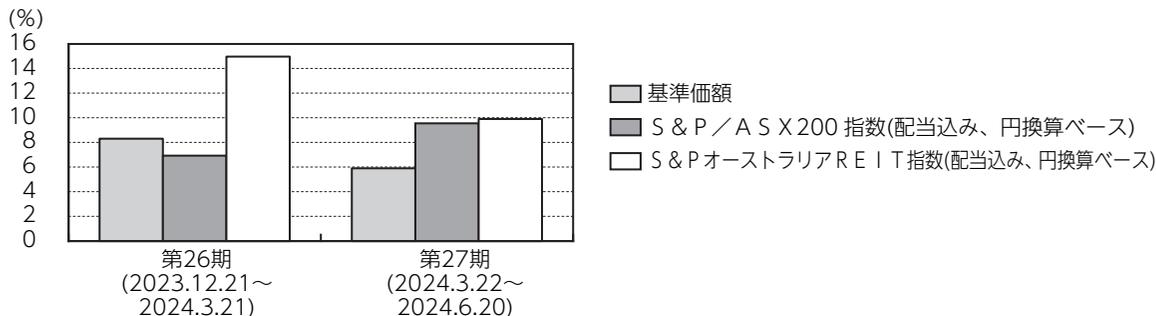
流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数（S & P / A S X 200指数（配当込み、円換算ベース）およびS & PオーストラリアREIT指数（配当込み、円換算ベース））との騰落率の対比です。

参考指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前々営業日の終値を採用しています。



(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

分配金について

1万口当り分配金（税込み）は第26期は100円、第27期は100円といたしました。収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第26期	第27期
	2023年12月21日 ~2024年3月21日	2024年3月22日 ~2024年6月20日
当期分配金（税込み）（円）	100	100
対基準価額比率（%）	0.73	0.70
当期の収益（円）	100	100
当期の収益以外（円）	-	-
翌期繰越分配対象額（円）	4,450	4,878

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第26期	第27期
(a) 経費控除後の配当等収益	537.82円	358.04円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	169.50
(c) 収益調整金	1,811.29	1,836.46
(d) 分配準備積立金	2,201.36	2,614.42
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	4,550.47	4,978.42
(f) 分配金	100.00	100.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	4,450.47	4,878.42

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

○当ファンド

オーストラリア・リアル・アセットファンド（適格機関投資家専用）の受益証券の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

○オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用）

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

○ダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行なう方針です。そのため、マイナス利回りの短期の国債やコール・ローン等にも投資することがあります。

1 万口当りの費用の明細

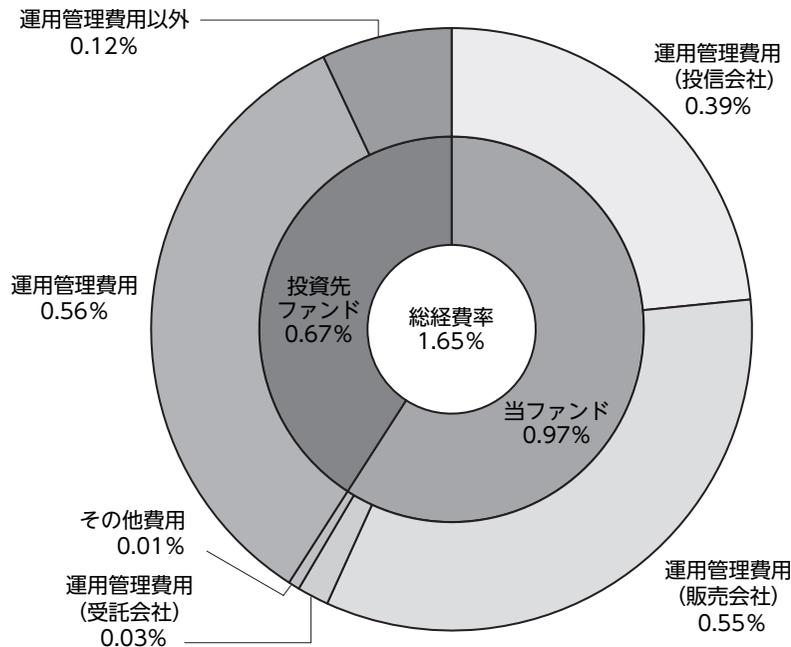
項 目	第26期～第27期		項 目 の 概 要
	(2023年12月21日～2024年6月20日)		
	金 額	比 率	
信託報酬	65円	0.482%	信託報酬＝各期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）×各期の日数／年間の日数 期中の平均基準価額は13,554円です。
（投信会社）	(26)	(0.193)	ファンドの運用の対価
（販売会社）	(37)	(0.275)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(2)	(0.014)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝各期中の売買委託手数料／各期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝各期中の有価証券取引税／各期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	1	0.005	その他費用＝各期中のその他費用／各期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.005)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
合 計	66	0.487	

- (注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注3) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

参考情報

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.65%です。



総経費率 (①+②+③)	1.65%
①当ファンドの費用の比率	0.97%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.56%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.12%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2023年12月21日から2024年6月20日まで)

決算期		第26期～第27期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		千口	千円	千口	千円
国	オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用)	137,619.994	164,000	299,721.981	355,000
内	ダイワ・マネーポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用)	-	-	-	-

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
国内投資信託受益証券

銘柄		第27期末		
		口数	評価額	比率
		千口	千円	%
オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用)		1,587,012.77	1,935,203	
ダイワ・マネーポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用)		1,103.11	1,094	
合計	金額	1,588,115.88	1,936,297	
	銘柄数<比率>	2銘柄		<99.0%>

(注1) 合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年6月20日現在

項目	第27期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	1,936,297	98.1
コール・ローン等、その他	37,290	1.9
投資信託財産総額	1,973,588	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年3月21日)、(2024年6月20日)現在

項目	第26期末	第27期末
(A) 資産	2,111,643,097円	1,973,588,553円
コール・ローン等	25,703,798	23,290,787
投資信託受益証券(評価額)	2,058,939,299	1,936,297,766
未収入金	27,000,000	14,000,000
(B) 負債	32,810,334	18,607,431
未払収益分配金	15,368,120	13,742,267
未払解約金	12,472,723	-
未払信託報酬	4,913,384	4,810,237
その他未払費用	56,107	54,927
(C) 純資産総額(A-B)	2,078,832,763	1,954,981,122
元本	1,536,812,029	1,374,226,789
次期繰越損益金	542,020,734	580,754,333
(D) 受益権総口数	1,536,812,029口	1,374,226,789口
1万円当り基準価額(C/D)	13,527円	14,226円

(注) 元本状況
期首元本額 1,587,962,819円 1,536,812,029円
追加設定元本額 29,075,287円 14,057,584円
一部解約元本額 80,226,077円 176,642,824円

■損益の状況

第26期 自 2023年12月21日 至 2024年3月21日
第27期 自 2024年3月22日 至 2024年6月20日

項目	第26期	第27期
(A) 配当等収益	85,243,732円	51,391,136円
受取配当金	85,247,742	51,388,097
受取利息	30	3,039
支払利息	△ 4,040	-
(B) 有価証券売買損益	78,299,427	62,837,531
売買益	80,765,696	67,826,580
売買損	△ 2,466,269	△ 4,989,049
(C) 信託報酬等	△ 4,969,491	△ 4,865,164
(D) 当期損益金(A+B+C)	158,573,668	109,363,503
(E) 前期繰越損益金	220,766,960	322,412,131
(F) 追加信託差損益金	178,048,226	162,720,966
(配当等相当額)	(278,360,514)	(252,371,850)
(売買損益相当額)	(△100,312,288)	(△ 89,650,884)
(G) 合計(D+E+F)	557,388,854	594,496,600
(H) 収益分配金	△ 15,368,120	△ 13,742,267
次期繰越損益金(G+H)	542,020,734	580,754,333
追加信託差損益金	178,048,226	162,720,966
(配当等相当額)	(278,360,514)	(252,371,850)
(売買損益相当額)	(△100,312,288)	(△ 89,650,884)
分配準備積立金	405,593,380	418,033,367
繰越損益金	△ 41,620,872	-

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 26 期	第 27 期
(a) 経費控除後の配当等収益	82,653,633円	49,202,299円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円	23,292,833円
(c) 収益調整金	278,360,514円	252,371,850円
(d) 分配準備積立金	338,307,867円	359,280,502円
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	699,322,014円	684,147,484円
(f) 1万口当り当期分配対象額	4,550.47円	4,978.42円
(g) 分配金	15,368,120円	13,742,267円
(h) 1万口当り分配金	100円	100円

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ		
	第 26 期	第 27 期
1万口当り分配金（税引前）	100円	100円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

当ファンドは一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。NISAをご利用の場合、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が無期限で非課税となります。

ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設し、税法上の要件を満たした商品を購入するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。当ファンドはNISAの成長投資枠（特定非課税管理勘定）の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。くわしくは、販売会社にお問い合わせ下さい。

お知らせ

○該当事項はありません。

オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用)

運用報告書 (全体版)

第26期 (決算日 2024年2月15日)

第27期 (決算日 2024年5月15日)

(作成対象期間 2023年11月16日~2024年5月15日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	無期限 (設定日：2017年8月3日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの受益証券
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場 (上場予定を含みます。) または店頭登録 (登録予定を含みます。) の株式 (DR (預託証券) を含みます。) ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のDR
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、配当等収益等を全額分配し、売買益等は基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、オーストラリアのリアルアセット関連有価証券に投資することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近10期の運用実績

決算期	基準価額			S & P / A S X 200指数 (税引後配当込み、円換算)		S & P オーストラリアREIT 指数 (税引後配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期 騰落率	(参考指数)	期 騰落率	(参考指数)	期 騰落率				
	円	円	%		%		%	%	%	%	百万円
18期末 (2022年 2月15日)	11,204	90	△ 4.5	13,856	△ 3.9	13,666	△ 5.5	15.4	—	81.1	1,918
19期末 (2022年 5月16日)	11,435	310	4.8	15,043	8.6	13,976	2.3	16.9	—	80.3	2,030
20期末 (2022年 8月15日)	11,891	300	6.6	15,796	5.0	14,590	4.4	18.7	—	79.8	2,248
21期末 (2022年11月15日)	11,161	120	△ 5.1	16,225	2.7	13,867	△ 5.0	15.1	—	81.8	2,322
22期末 (2023年 2月15日)	11,411	110	3.2	16,705	3.0	14,547	4.9	13.9	—	84.9	2,292
23期末 (2023年 5月15日)	11,007	100	△ 2.7	16,197	△ 3.0	14,068	△ 3.3	14.9	—	82.2	2,157
24期末 (2023年 8月15日)	10,994	100	0.8	17,017	5.1	14,161	0.7	16.6	—	81.4	2,131
25期末 (2023年11月15日)	10,663	140	△ 1.7	17,221	1.2	14,452	2.1	17.3	—	81.5	1,921
26期末 (2024年 2月15日)	11,265	510	10.4	18,580	7.9	16,754	15.9	14.6	—	83.4	1,911
27期末 (2024年 5月15日)	11,965	330	9.1	20,534	10.5	19,081	13.9	17.4	—	81.7	1,878

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P / A S X 200指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) S & P オーストラリアREIT指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P オーストラリアREIT指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は最近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

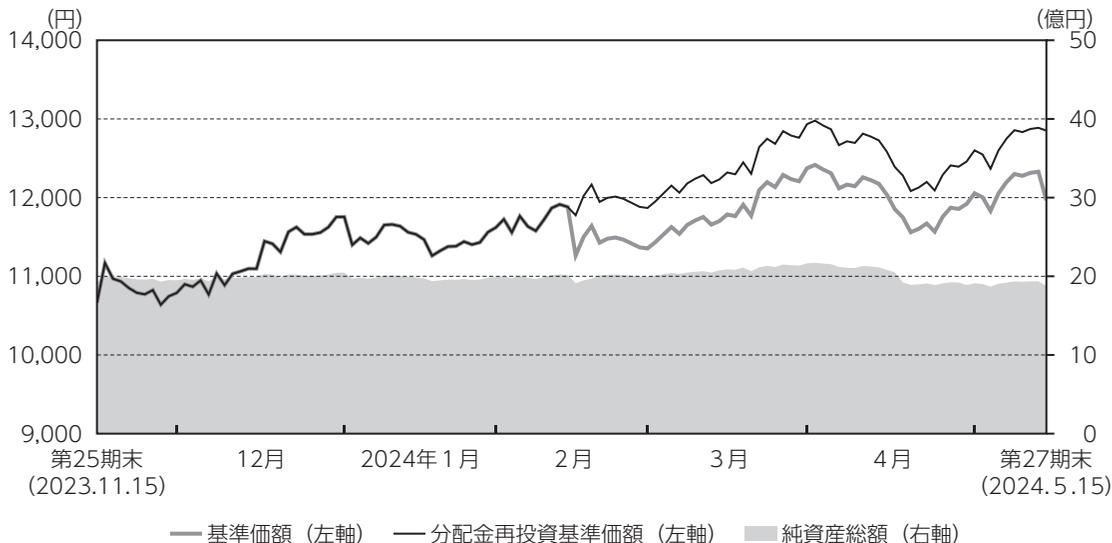
(注7) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリアREIT指数はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S&P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®]およびCDX[®]は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®]は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはS P D J Iに付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用）は、S P D J I、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリアREIT指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しては一切責任を負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第26期首：10,663円

第27期末：11,965円（既払分配金840円）

騰落率：20.5%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄が上昇したことや、為替相場においてオーストラリア・ドルが対円で上昇（円安）したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用)

	年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		S&PオーストラリアREIT指数 (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率					
第26期	(期首)2023年11月15日	円 10,663	% -	17,221	% -	14,452	% -	% 17.3	% -	% 81.5
	11月末	10,789	1.2	17,269	0.3	14,755	2.1	16.5	-	82.0
	12月末	11,755	10.2	18,614	8.1	16,355	13.2	14.4	-	83.3
	2024年1月末	11,620	9.0	18,622	8.1	16,228	12.3	15.0	-	83.4
	(期末)2024年2月15日	11,775	10.4	18,580	7.9	16,754	15.9	14.6	-	83.4
第27期	(期首)2024年2月15日	11,265	-	18,580	-	16,754	-	14.6	-	83.4
	2月末	11,354	0.8	19,004	2.3	17,162	2.4	14.0	-	80.0
	3月末	12,374	9.8	19,872	7.0	19,253	14.9	13.3	-	81.4
	4月末	12,055	7.0	20,069	8.0	18,399	9.8	16.2	-	82.6
	(期末)2024年5月15日	12,295	9.1	20,534	10.5	19,081	13.9	17.4	-	81.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023.11.16~2024.5.15)

■オーストラリア・リアルアセット（※）市況

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄は上昇しました。

オーストラリア・リアルアセット市況は、当作成期首から2023年12月にかけて、米国において市場予想を下回る経済指標が発表されたことや12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）において金融引き締めからの転換が示唆されたことなどを受け、長期金利が低下し、上昇傾向となりました。2024年1月から3月にかけては、米国の長期金利が上昇傾向となった一方で、オーストラリアではCPI（消費者物価指数）が市場予想を下回ったことなどを受けてオーストラリアの長期金利がおおむね横ばいで推移したことや、好調な決算を発表した主要物流施設リートにけん引されたことから、堅調に推移しました。4月は、米国の製造業や物価関連の経済指標、オーストラリアのCPIなどが市場予想を上回ったことを受け、利下げ期待が後退し、長期金利が上昇したことから軟調な推移となりました。当作成期末にかけては、米国の雇用統計が市場予想を下振れたことなどを受け、オーストラリアの長期金利が低下し、堅調な推移となりました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

■為替相場

オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

当作成期首から2023年12月にかけて、オーストラリアの長期金利の低下を背景に日豪金利差の縮小が意識され、オーストラリア・ドルは対円で下落（円高）しました。2024年1月から3月半ばにかけては、おおむね方向感のない推移となりました。その後は、オーストラリアの長期金利の上昇や、3月に日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、日本では他国・地域に比べ緩和的な環境が続く見通しであることなどから、日豪金利差の拡大が意識され、オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。5月に入ってから、米国やオーストラリアの金利低下を受けた投資家のリスク選好姿勢の高まりなどから、オーストラリア・ドルは対円で上昇し、当作成期末を迎えました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

ポートフォリオについて

(2023.11.16~2024.5.15)

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

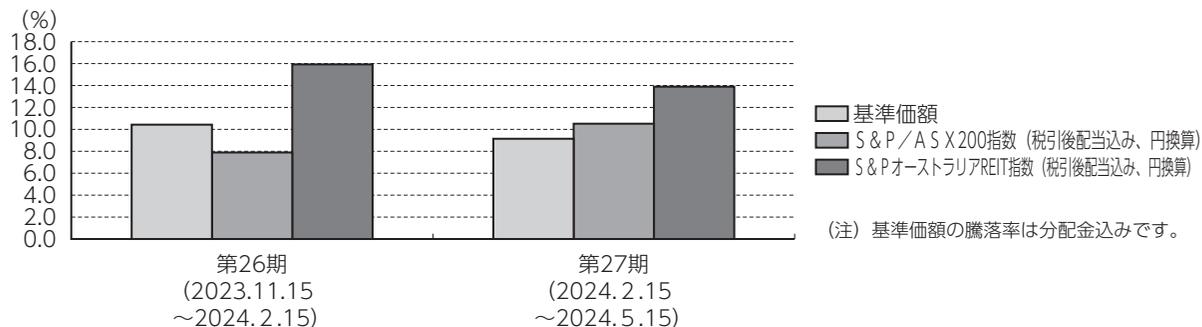
■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

オーストラリアだけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）、オーストラリアでオフィスやショッピングモール、物流施設を保有・運営するGPT GROUP（不動産）、ショッピングモールや物流施設の保有や住宅開発を行なうSTOCKLAND（不動産）などを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配金資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第26期	第27期
	2023年11月16日 ～2024年2月15日	2024年2月16日 ～2024年5月15日
当期分配金（税込み）（円）	510	330
対基準価額比率（％）	4.33	2.68
当期の収益（円）	106	120
当期の収益以外（円）	404	210
翌期繰越分配対象額（円）	1,617	2,240

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第26期	第27期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 121.15円	✓ 128.55円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	822.22
(c) 収益調整金	920.40	959.45
(d) 分配準備積立金	✓ 1,085.57	✓ 660.54
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,127.13	2,570.78
(f) 分配金	510.00	330.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,617.13	2,240.78

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

1万口当りの費用の明細

項 目	第26期～第27期 (2023.11.16～2024.5.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	33円	0.281%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,614円です。
(投 信 会 社)	(30)	(0.262)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(1)	(0.005)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	7	0.064	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(1)	(0.011)	
(投 資 証 券)	(6)	(0.053)	
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	7	0.058	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.029)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(3)	(0.027)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	47	0.404	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2023年11月16日から2024年5月15日まで)

決算期	第26期～第27期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	68,761	133,579	278,057	549,562

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年11月16日から2024年5月15日まで)

項目	第26期～第27期	
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	91,099千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	300,159千円	
(c) 売買高比率(a)÷(b)	0.30	

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第25期末		第27期末	
	□数	金額	□数	評価額
	千口	千円	千口	千円
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	1,097,744	888,448	1,874,893	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月15日現在

項目	第27期末	
	評価額	比率
	千円	%
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	1,874,893	96.9
コール・ローン等、その他	60,327	3.1
投資信託財産総額	1,935,221	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月15日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル＝103.73円、1ニュージーランド・ドル＝94.62円です。

(注3) オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドにおいて、第27期末における外貨建純資産（1,880,759千円）の投資信託財産総額（1,887,611千円）に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年2月15日)、(2024年5月15日)現在

項目	第26期末	第27期末
(A) 資産	2,001,396,074円	1,935,221,629円
コール・ローン等	92,925,712	58,300,074
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド(評価額)	1,907,311,862	1,874,893,755
未収入金	1,158,500	2,027,800
(B) 負債	90,376,587	56,673,806
未払収益分配金	86,520,621	51,810,785
未払解約金	999,999	2,000,000
未払信託報酬	2,828,555	2,808,392
その他未払費用	27,412	54,629
(C) 純資産総額(A－B)	1,911,019,487	1,878,547,823
元本	1,696,482,772	1,570,023,809
次期繰越損益金	214,536,715	308,524,014
(D) 受益権総口数	1,696,482,772口	1,570,023,809口
1万口当り基準価額(C/D)	11,265円	11,965円

*当作成期首における元本額は1,802,002,705円、当作成期間（第26期～第27期）中における追加設定元本額は116,842,459円、同解約元本額は348,821,355円です。

*第27期末の計算口数当りの純資産額は11,965円です。

■損益の状況

第26期 自2023年11月16日 至2024年2月15日
 第27期 自2024年2月16日 至2024年5月15日

項 目	第 26 期	第 27 期
(A) 配当等収益	△ 138円	608円
受取利息	1	624
支払利息	△ 139	△ 16
(B) 有価証券売買損益	190,566,383	161,168,524
売買益	198,808,647	173,713,139
売買損	△ 8,242,264	△ 12,544,615
(C) 信託報酬等	△ 2,855,967	△ 2,835,609
(D) 当期損益金(A + B + C)	187,710,278	158,333,523
(E) 前期繰越損益金	6,684,947	94,648,895
(F) 追加信託差損益金	106,662,111	107,352,381
(配当等相当額)	(156,144,859)	(150,637,079)
(売買損益相当額)	(△ 49,482,748)	(△ 43,284,698)
(G) 合計(D + E + F)	301,057,336	360,334,799
(H) 収益分配金	△ 86,520,621	△ 51,810,785
次期繰越損益金(G + H)	214,536,715	308,524,014
追加信託差損益金	106,662,111	107,352,381
(配当等相当額)	(156,144,859)	(150,637,079)
(売買損益相当額)	(△ 49,482,748)	(△ 43,284,698)
分配準備積立金	118,198,940	201,171,633
繰越損益金	△ 10,324,336	—

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 26 期	第 27 期
(a) 経費控除後の配当等収益	20,553,859円	20,184,041円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	129,090,937
(c) 収益調整金	156,144,859	150,637,079
(d) 分配準備積立金	184,165,702	103,707,440
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	360,864,420	403,619,497
(f) 分配金	86,520,621	51,810,785
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	274,343,799	351,808,712
(h) 受益権総口数	1,696,482,772口	1,570,023,809口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ		
	第 26 期	第 27 期
1万口当り分配金（税込み）	510円	330円

<補足情報>

当ファンド（オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用））が投資対象としている「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の決算日（2024年2月5日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第27期の決算日（2024年5月15日）現在におけるオーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2023年11月16日から2024年5月15日まで)

買				付				売				付			
銘柄	柄	株数	金額	平均単価	銘柄	柄	株数	金額	平均単価	銘柄	柄	株数	金額	平均単価	
		千株	千円	円			千株	千円	円			千株	千円	円	
NEXTDC LTD (オーストラリア)		13	22,532	1,733	AGL ENERGY LTD (オーストラリア)		35.5	31,636	891	ATLAS ARTERIA (オーストラリア)		53	28,833	544	
ORIGIN ENERGY LTD (オーストラリア)		8	8,096	1,012											

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2023年11月16日から2024年5月15日まで)

買				付				売				付			
銘柄	柄	口数	金額	平均単価	銘柄	柄	口数	金額	平均単価	銘柄	柄	口数	金額	平均単価	
		千口	千円	円			千口	千円	円			千口	千円	円	
HMC CAPITAL LTD (オーストラリア)		35	22,892	654	TRANSURBAN GROUP (オーストラリア)		74	96,256	1,300	GOODMAN GROUP (オーストラリア)		32.8	94,332	2,876	
CENTURIA INDUSTRIAL REIT (オーストラリア)		30	10,393	346	APA GROUP (オーストラリア)		86	72,412	842	ARENA REIT (オーストラリア)		100	36,997	369	
SCENTRE GROUP (オーストラリア)		26	6,731	258	GPT GROUP (オーストラリア)		52	22,637	435	HOMECO DAILY NEEDS REIT (オーストラリア)		110	14,134	128	
					ABACUS STORAGE KING STAPLED UNITS (オーストラリア)		100	11,793	117	ABACUS GROUP UNIT (オーストラリア)		70	8,415	120	
					GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR (オーストラリア)		35	7,853	224	HEALTHCO HEALTHCARE & WELLNESS REI (オーストラリア)		50	6,567	131	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2024年5月15日現在におけるオーストラリア・リアルアセット・マザーファンド（893,508千口）の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	2024年5月15日現在			業種等
	株数	評価額	業種等	
(オーストラリア)	百株	千円		
ORIGIN ENERGY LTD	80	79	8,265	公益事業
AGL ENERGY LTD	355	359	37,339	公益事業
ATLAS ARTERIA	167.28	91	9,508	資本財・サービス
NEXTDC LTD	130	225	23,369	情報技術
オーストラリア・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	732.28 4銘柄	78,483 <4.2%>	
(ニュージーランド)	百株	千円		
MERIDIAN ENERGY LTD	300	182	17,230	公益事業
MERCURY NZ LTD	290	186	17,643	公益事業
GENESIS ENERGY LTD	934.31	207	19,625	公益事業
MANAWA ENERGY LTD	116	47	4,533	公益事業
INFRATIL LTD	704.04	727	68,881	資本財・サービス
CONTACT ENERGY LTD	1,460	1,284	121,567	公益事業
ニュージーランド・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,804.35 6銘柄	249,481 <13.2%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	4,536.63 10銘柄	327,965 <17.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は、2024年5月15日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄	2024年5月15日現在			業種等
	口数	評価額	業種等	
(オーストラリア)	千口	千円		
DEXUS/AU	117	821	85,197	
HEALTHCO HEALTHCARE & WELLNESS REI	50	58	6,068	
HMC CAPITAL LTD	35	241	25,014	
ABACUS STORAGE KING STAPLED UNITS	194.642	221	23,016	
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	113.356	289	29,983	
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	60.517	194	20,213	
RURAL FUNDS GROUP	84.608	172	17,903	
WAYPOINT REIT	29.831	71	7,426	
CHARTER HALL LONG WALE REIT	101.882	354	36,777	
CENTURIA OFFICE REIT	67.679	83	8,705	
CENTURIA CAPITAL GROUP	146.123	248	25,767	
HOMECO DAILY NEEDS REIT	450.289	556	57,684	
TRANSURBAN GROUP	6.413	80	8,328	
APA GROUP	33.847	298	30,931	
REGION GROUP	204.115	440	45,733	
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	37.919	90	9,361	
NATIONAL STORAGE REIT	251.798	551	57,200	
DEXUS INDUSTRIA REIT STAPLED UNIT	37.348	110	11,506	
SCENTRE GROUP	545	1,700	176,382	
ARENA REIT	214.024	802	83,252	
HOTEL PROPERTY INVESTMENTS	118.5	391	40,563	
GPT GROUP	233.7	983	102,057	
CHARTER HALL RETAIL REIT	32.557	107	11,178	
MIRVAC GROUP	485	1,003	104,139	
STOCKLAND	282.055	1,280	132,829	
ABACUS GROUP UNIT	130	147	15,305	
GOODMAN GROUP	54.4	1,820	188,868	
VICINITY CENTRES	343	655	67,956	
CHARTER HALL GROUP	77	920	95,527	
INGENIA COMMUNITIES GROUP	20.658	98	10,264	
オーストラリア・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	4,558.261 30銘柄	14,799 <81.4%>	
(ニュージーランド)	千口	千円		
KIWI PROPERTY GROUP LTD	58.972	47	4,491	
GOODMAN PROPERTY TRUST	21	45	4,351	
ニュージーランド・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	79.972 2銘柄	93 <0.5%>	
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	4,638.233 32銘柄	1,543,989 <81.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、2024年5月15日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

運用報告書 第15期（決算日 2024年2月5日）

（作成対象期間 2023年8月4日～2024年2月5日）

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

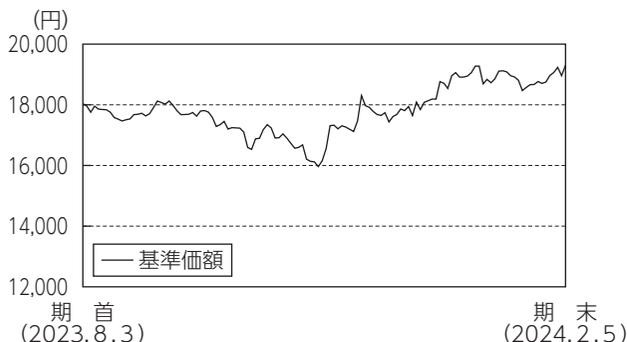
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のDR
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算)		S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
	円	%	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	%	%	%
(期首)2023年 8 月 3 日	18,039	-	21,259	-	14,826	-	16.4	-	81.0
8 月 末	18,124	0.5	21,436	0.8	15,479	4.4	16.2	-	81.0
9 月 末	17,239	△ 4.4	21,088	△0.8	14,458	△ 2.5	17.1	-	81.1
10 月 末	15,962	△11.5	20,153	△5.2	13,282	△10.4	18.0	-	80.4
11 月 末	17,681	△ 2.0	21,525	1.3	15,211	2.6	16.6	-	82.2
12 月 末	19,275	6.9	23,201	9.1	16,861	13.7	14.5	-	83.5
2024 年 1 月 末	19,064	5.7	23,212	9.2	16,730	12.8	15.0	-	83.5
(期末)2024 年 2 月 5 日	19,303	7.0	23,367	9.9	17,225	16.2	14.1	-	84.3

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：18,039円 期末：19,303円 騰落率：7.0%

【基準価額の主な変動要因】

オーストラリアのリートやインフラ (社会基盤) 関連銘柄が上昇したことや、為替相場においてオーストラリア・ドルが対円で上昇 (円安) したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○オーストラリア・リアルアセット (※) 市況

オーストラリアのリートやインフラ (社会基盤) 関連銘柄は上昇しました。

オーストラリア・リアルアセット市況は、当作成期首から2023年8月中旬にかけては、米国やオーストラリアの長期金利が上昇傾向となり軟調な推移となりましたが、8月末にかけては、好決算を発表した主要物流施設リートにけん引される形で堅調な展開となりました。

ました。9月から10月にかけては、米国で堅調な経済指標が示す経済の底堅さなどが意識されたことや、オーストラリアでCPI (消費者物価指数) が市場予想を上回る伸びを示したことなどを背景に長期金利が上昇傾向となったことなどから、下落傾向となりました。11月には、オーストラリアでRBA (オーストラリア準備銀行) が政策金利を引き上げたものの、米国では市場予想を下回る経済指標が発表されたことで、長期金利が低下し、上昇に転じました。12月は、FOMC (米国連邦公開市場委員会) において金融引き締めからの転換が示唆されたことを受け、長期金利が低下し、引き続き堅調な推移となりました。2024年1月から当作成期末にかけては、米国の経済指標がおおむね堅調だったことや、米国における早期の利下げ観測をけん制するFRB (米国連邦準備制度理事会) 高官の発言等を受け、長期金利が上昇したものの、おおむね横ばい圏の推移となりました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

○為替相場

オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

当作成期首から2023年10月にかけては、オーストラリアの長期金利が上昇した一方で日銀は緩和的な金融政策の維持を発表したことから、オーストラリア・ドルは対円で上昇傾向となりました。11月は、各国での長期金利低下による投資家のリスク選好姿勢の高まりを受け、引き続き対円で上昇しました。12月は、オーストラリアの長期金利の低下を背景に日豪金利差の縮小が意識され、対円で下落（円高）しました。2024年1月から当作成期末にかけては、オーストラリアで長期金利が上昇したものの、日本の長期金利も上昇傾向となったことなどから、対円でおおむね横ばいでの推移となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

◆ポートフォリオについて

オーストラリアだけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）、オフィスやショッピングモール、物流施設を保有・運営するGPT GROUP（不動産）、住宅施設やショッピングモール、物流施設を保有するSTOCKLAND（不動産）などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	7円
（株式）	（1）
（投資証券）	（6）
有価証券取引税	—
その他費用	12
（保管費用）	（4）
（その他）	（8）
合計	19

（注1）費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

（注2）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株 式

(2023年8月4日から2024年2月5日まで)

		買		付		売		付	
		株	数	金	額	株	数	金	額
外		百株		千オーストラリア・ドル		百株		千オーストラリア・ドル	
国	オーストラリア	(—)		(—)		950		605	

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

（注3）金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2023年8月4日から2024年2月5日まで)

銘	柄	買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	オーストラリア	千口	千オーストラリア・ドル	千口	千オーストラリア・ドル
	DEXUS/AU	—	—	20	132
	CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	(3.254)	(8)	—	—
	RURAL FUNDS GROUP	(1.806)	(3)	20	36
	CENTURIA CAPITAL GROUP	—	—	200	285
	HOMECO DAILY NEEDS REIT	—	—	50	53
	TRANSURBAN GROUP	—	—	41	518
	APA GROUP	—	—	29	246
	REGION GROUP	(7.68)	(17)	30	62
	GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	—	—	35	80
	NATIONAL STORAGE REIT	—	—	25	54
	SCENTRE GROUP	(6.738)	(14)	—	—
	ARENA REIT	26	69	—	—
	ARENA REIT	(7.529)	(25)	35	126
	HOTEL PROPERTY INVESTMENTS	20	61	—	—
	GPT GROUP	(2.958)	(8)	—	—
	MIRVAC GROUP	50	207	—	—
MIRVAC GROUP	40	96	—	—	
ABACUS GROUP UNIT	—	—	50	48	
GOODMAN GROUP	—	—	26.1	590	
INGENIA COMMUNITIES GROUP	—	—	20	80	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2023年8月4日から2024年2月5日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
					ATLAS ARTERIA (オーストラリア)		73	39,302	538
					AGL ENERGY LTD (オーストラリア)		22	19,180	871

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	千円	千円	
AGL ENERGY LTD	710	490	400	38,651	公益事業
ATLAS ARTERIA	977.28	247.28	135	13,107	資本財・サービス
オーストラリア・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,687.28 2銘柄	737.28 2銘柄	536 <2.6%>	
(ニュージーランド)	百株	百株	千円	千円	
MERIDIAN ENERGY LTD	300	300	165	14,908	公益事業
MERCURY NZ LTD	290	290	192	17,362	公益事業
GENESIS ENERGY LTD	934.31	934.31	240	21,617	公益事業
MANAWA ENERGY LTD	116	116	49	4,490	公益事業
INFRATIL LTD	704.04	704.04	739	66,553	資本財・サービス
CONTACT ENERGY LTD	1,460	1,460	1,194	107,521	公益事業
ニュージーランド・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,804.35 6銘柄	3,804.35 6銘柄	2,581 <11.5%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	5,491.63 8銘柄	4,541.63 8銘柄	284,213 <14.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄	期首		期末	
	口数	口数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア)	千口	千口	千円	千円
DEXUS/AU	137	117	899	86,868
HEALTHCO HEALTHCARE & WELLNESS REI	100	100	137	13,227
ABACUS STORAGE KING STAPLED UNITS	294.642	294.642	344	33,283
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	108.372	111.626	312	30,176
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	30.517	30.517	99	9,634
RURAL FUNDS GROUP	120.12	101.926	208	20,173
WAYPOINT REIT	29.831	29.831	73	7,114
CHARTER HALL LONG WALE REIT	101.882	101.882	385	37,182
CENTURIA OFFICE REIT	67.679	67.679	85	8,298
CENTURIA CAPITAL GROUP	330.095	141.833	238	23,005
HOMECO DAILY NEEDS REIT	610.289	560.289	700	67,619
TRANSURBAN GROUP	111.413	70.413	944	91,166
APA GROUP	133.847	104.847	883	85,336
REGION GROUP	226.435	204.115	463	44,735
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	72.919	37.919	91	8,823
NATIONAL STORAGE REIT	264.102	245.84	577	55,779
DEXUS INDUSTRIA REIT STAPLED UNIT	37.348	37.348	103	9,988
SCENTRE GROUP	539	565	1,751	169,107
ARENA REIT	299.903	272.432	967	93,376
HOTEL PROPERTY INVESTMENTS	95.542	118.5	348	33,637
GPT GROUP	235.7	285.7	1,325	127,991

銘柄	期首		期末	
	口数	口数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
CHARTER HALL RETAIL REIT	千口	千口	千円	千円
MIRVAC GROUP	32.557	32.557	121	11,724
STOCKLAND	445	485	1,047	101,145
ABACUS GROUP UNIT	282.055	282.055	1,280	123,635
GOODMAN GROUP	250	200	218	21,047
VICINITY CENTRES	106.3	80.2	2,163	208,914
CHARTER HALL GROUP	343	343	699	67,557
INGENIA COMMUNITIES GROUP	77	77	934	90,253
オーストラリア・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	5,523.206 29銘柄	5,119.809 29銘柄	17,501 <83.9%>
(ニュージーランド)	千口	千口	千円	千円
KIWI PROPERTY GROUP LTD	58.972	58.972	50	4,539
GOODMAN PROPERTY TRUST	21	21	45	4,121
ニュージーランド・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	79.972 2銘柄	79.972 2銘柄	96 <0.4%>
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	5,603.178 31銘柄	5,199.781 31銘柄	1,698,384 <84.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年2月5日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 284,213	% 14.1
投資証券	1,698,384	84.3
コール・ローン等、その他	32,347	1.6
投資信託財産総額	2,014,945	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月5日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=96.55円、1ニュージーランド・ドル=90.03円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(2,003,851千円)の投資信託財産総額(2,014,945千円)に対する比率は、99.4%です。

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年2月5日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,014,945,515円
コール・ローン等	16,972,079
株式(評価額)	284,213,902
投資証券(評価額)	1,698,384,548
未収配当金	15,374,986
(B) 負債	47,241
未払解約金	47,241
(C) 純資産総額(A - B)	2,014,898,274
元本	1,043,850,721
次期繰越損益金	971,047,553
(D) 受益権総口数	1,043,850,721口
1万口当り基準価額(C / D)	19,303円

*期首における元本額は1,215,106,151円、当作成期間中における追加設定元本額は37,576,259円、同解約元本額は208,831,689円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用) 1,038,285,882円
オーストラリア・リアルアセット・ファンド 5,564,839円

*当期末の計算口数当りの純資産額は19,303円です。

■損益の状況

当期 自2023年8月4日 至2024年2月5日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	49,534,699円
受取配当金	49,327,075
受取利息	209,787
支払利息	△ 2,163
(B) 有価証券売買損益	77,102,355
売買益	184,362,930
売買損	△107,260,575
(C) その他費用	△ 1,353,095
(D) 当期損益金(A + B + C)	125,283,959
(E) 前期繰越損益金	976,836,684
(F) 解約差損益金	△160,048,198
(G) 追加信託差損益金	28,975,108
(H) 合計(D + E + F + G)	971,047,553
次期繰越損益金(H)	971,047,553

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリア R E I T 指数はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社にて付与されています。S & P[®]、S&P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®]およびCDX[®]は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®]は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはS P D J Iにて付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリア R E I T 指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

ダイワ・マネー ポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用)

運用報告書 (全体版) 第7期

(決算日 2023年12月11日)
(作成対象期間 2022年12月10日~2023年12月11日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
信託期間	無期限 (設定日：2017年9月19日)	
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	イ、ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの受益証券 ロ、円建ての債券
	ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	円建ての債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、配当等収益等を中心に分配します。ただし、配当等収益等の額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	債券先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分 込 配 金	期 騰 落 中 率			
3期末 (2019年12月9日)	円 9,952	円 0	% △0.1	% —	% —	百万円 1
4期末 (2020年12月9日)	9,943	0	△0.1	—	—	1
5期末 (2021年12月9日)	9,937	0	△0.1	—	—	1
6期末 (2022年12月9日)	9,930	0	△0.1	—	—	1
7期末 (2023年12月11日)	9,923	0	△0.1	—	—	1

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

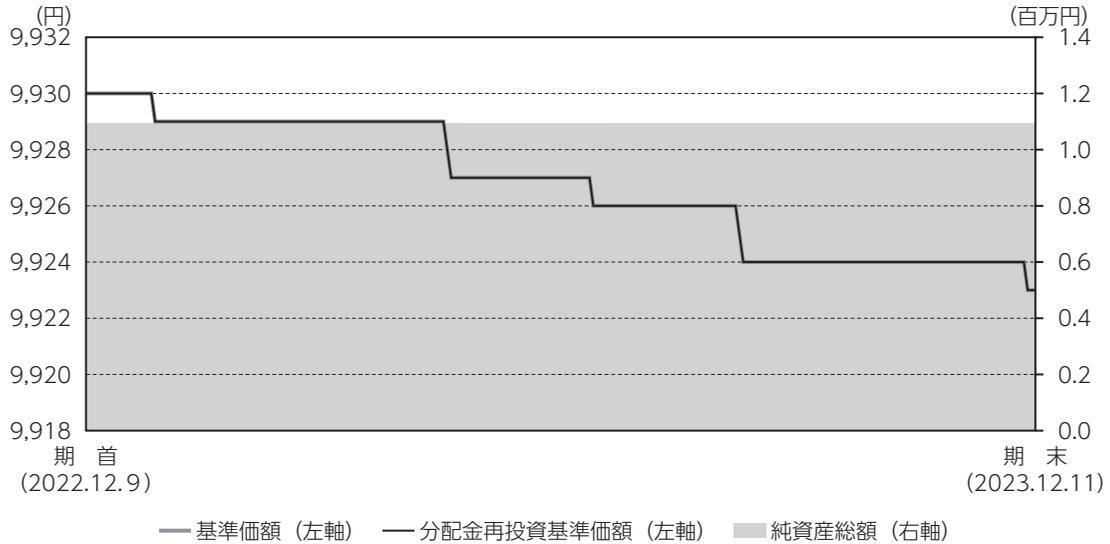
(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注5) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,930円

期末：9,923円（分配金0円）

騰落率：△0.1%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の受益証券を通じて投資したコール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

ダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率	債 券 先 物 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期首) 2022年12月 9 日	円 9,930	% -	% -	% -
12月末	9,930	0.0	-	-
2023年 1 月末	9,929	△0.0	-	-
2 月末	9,929	△0.0	-	-
3 月末	9,929	△0.0	-	-
4 月末	9,927	△0.0	-	-
5 月末	9,927	△0.0	-	-
6 月末	9,926	△0.0	-	-
7 月末	9,926	△0.0	-	-
8 月末	9,924	△0.1	-	-
9 月末	9,924	△0.1	-	-
10月末	9,924	△0.1	-	-
11月末	9,924	△0.1	-	-
(期末) 2023年12月11日	9,923	△0.1	-	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2022.12.10~2023.12.11)

■国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2022.12.10~2023.12.11)

■当ファンド

「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、分配対象額が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2022年12月10日 ～2023年12月11日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	—

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

上記の運用方針により、マイナス利回りの短期の国債やコール・ローン等にも投資する場合があります。今後も現在の低金利環境が継続した場合は、ファンド全体の損益がマイナスとなり、基準価額が下落することが予想されます。投資家のみなさまにおかれましては、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2022.12.10~2023.12.11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	－円	－%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,927円です。
売 買 委 託 手 数 料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	3	0.033	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(3)	(0.033)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	3	0.033	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首 当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	千口 1,089	千口 1,089	千円 1,091

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	千円 1,091	% 99.7
コール・ローン等、その他	3	0.3
投資信託財産総額	1,094	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,094,852円
コール・ローン等	3,688
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド(評価額)	1,091,164
(B) 負債	185
その他未払費用	185
(C) 純資産総額(A - B)	1,094,667
元本	1,103,110
次期繰越損益金	△ 8,443
(D) 受益権総口数	1,103,110口
1万口当り基準価額(C / D)	9,923円

* 期首における元本額は1,103,110円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,923円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は8,443円です。

■損益の状況

当期 自2022年12月10日 至2023年12月11日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	△ 327円
売買損	△ 327
(B) 信託報酬等	△ 367
(C) 当期損益金(A + B)	△ 694
(D) 前期繰越損益金	△4,639
(E) 追加信託差損益金 (売買損益相当額)	△3,110 (△3,110)
(F) 合計(C + D + E)	△8,443
次期繰越損益金(F)	△8,443
追加信託差損益金 (売買損益相当額)	△3,110 (△3,110)
繰越損益金	△5,333

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	0
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	0
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	0
(h) 受益権総口数	1,103,110口

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

運用報告書 第15期 (決算日 2023年12月11日)

(作成対象期間 2022年12月10日～2023年12月11日)

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

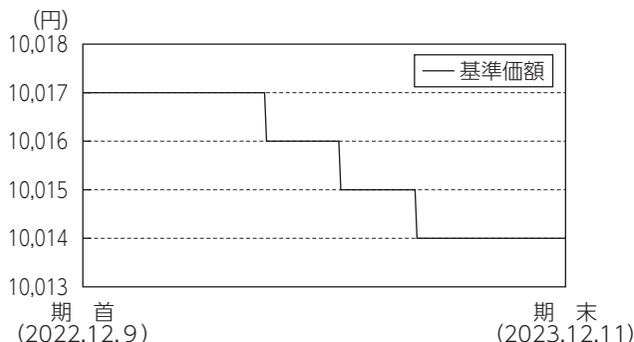
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2022年12月9日	円	%	%
12月末	10,017	0.0	-
2023年1月末	10,017	0.0	-
2月末	10,017	0.0	-
3月末	10,017	0.0	-
4月末	10,016	△0.0	-
5月末	10,016	△0.0	-
6月末	10,015	△0.0	-
7月末	10,015	△0.0	-
8月末	10,014	△0.0	-
9月末	10,014	△0.0	-
10月末	10,014	△0.0	-
11月末	10,014	△0.0	-
(期末)2023年12月11日	10,014	△0.0	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,017円 期末：10,014円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券(3カ月物)の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 62,664,638	% 100.0
投資信託財産総額	62,664,638	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	62,664,638,644円
コール・ローン等	62,664,638,644
(B) 負債	-
(C) 純資産総額(A - B)	62,664,638,644
元本	62,579,567,123
次期繰越損益金	85,071,521
(D) 受益権総口数	62,579,567,123口
1万口当り基準価額(C / D)	10,014円

* 期首における元本額は44,855,160,815円、当作成期間中における追加設定元本額は94,438,728,484円、同解約元本額は76,714,322,176円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

ダイワ米ドル・ブルファンド (適格機関投資家専用)	394,341,311円
ダイワ米ドル・ベアファンド (適格機関投資家専用)	7,178,107,283円
ダイワ・マネーポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用)	1,089,639円
ダイワJリートベア・ファンド (適格機関投資家専用)	905,310,638円
米国国債プラス日本株式ファンド2021-01 (部分為替ヘッジあり/適格機関投資家専用)	1,518,511円
米国国債プラス日本株式ファンド2021-07 (部分為替ヘッジあり/適格機関投資家専用)	1,993,906円
ダイワ/バリュース・パートナーズ チャイナ・ヘルスケア・フォーカス	9,976円
通貨選択型 米国リート・αクワトロ (毎月分配型)	159,141円
通貨選択型アメリカン・エクイティ・αクワトロ (毎月分配型)	159,141円
オール・マーケット・インカム戦略 (資産成長重視コース)	9,963円
オール・マーケット・インカム戦略 (奇数月定額分配コース)	9,963円
オール・マーケット・インカム戦略 (奇数月定率分配コース)	9,963円
オール・マーケット・インカム戦略 (予想分配金提示型コース)	9,963円
NYダウ・トリプル・レバレッジ	930,471,926円
世界セレクトティブ株式オープン (為替ヘッジあり/年1回決算型)	998円
世界セレクトティブ株式オープン (為替ヘッジあり/年2回決算型)	998円
ポーレン米国グロース株式ファンド (資産成長型)	998円
ポーレン米国グロース株式ファンド (予想分配金提示型)	998円
トレンド・キャッチ戦略ファンド	9,977円
AHLターゲットリスク・ライト戦略ファンド (適格機関投資家専用)	7,916,611,556円
ダイワJGBベア・ファンド2 (適格機関投資家専用)	45,246,139,138円
ダイワ/ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド	2,417,017円
ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型)	998円
ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	998円
ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) アジア通貨・コース (毎月分配型)	998円
ダイワ豪ドル建て高利回り証券α (毎月分配型)	9,949円
ダイワ米国債7-10年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - USトライアングル	997,374円
ダイワ豪ドル建て高利回り証券ファンド - 予想分配金提示型	173,802円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,014円です。

■損益の状況

当期 自2022年12月10日 至2023年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 25,212,071円
受取利息	17,750
支払利息	△ 25,229,821
(B) その他費用	△ 16,282
(C) 当期損益金(A + B)	△ 25,228,353
(D) 前期繰越損益金	78,288,990
(E) 解約差損益金	△121,056,632
(F) 追加信託差損益金	153,067,516
(G) 合計(C + D + E + F)	85,071,521
次期繰越損益金(G)	85,071,521

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。